

バカマツタケ事業化についての経過報告

1. 研究開発体制

バカマツタケの完全人工栽培技術を事業化に向け推進するため、平成31年1月より「きのこ事業化プロジェクトチーム」を立ち上げました。

2. 研究進捗

令和元年5月、商業生産に適した栽培条件を見出すため、専用の栽培試験設備を導入し、規模を拡大して各種栽培試験を行っています。

3. 共同研究

令和元年7月から、独立行政法人 製品評価技術基盤機構と「バカマツタケ（菌根性きのこ）の子実体形成能を維持した菌株保存技術の開発」をテーマとした共同研究を開始しました。

4. 知的財産

本技術に関し「バカマツタケ新菌株」が特許登録（特許第6508793号）されました。さらに、栽培技術について2件の特許出願を行いました。

5. 今後について

令和3年度内の事業化を目指して、量産化技術の確立や販売体制の構築などを進めていく計画です。



試験栽培されたバカマツタケ

6. お問い合わせ先

多木化学株式会社

取締役総務人事部長 西村 光裕

T E L : 079-437-6002

F A X : 079-437-8822

E-mail : somu@takichem.co.jp

以上